

時間 場所 内容詳細 費用 申し込み方法 締め切り 分野 対象 金額 問い合わせ

告知 音感を育む参加型コンサート みんなで聴こう春の音楽会 ひだまりハウス×チュービートコラボレーション



4/13 (土) ①開場11時 / 開演11時30分 ②開場13時30分 / 開演14時
 場所 アオーレ長岡 市民交流ホールA ③トランペット、チューバ、クラリネット、ギターの豊かなハーモニーをお届けします♪
 ④500円(未就学児無料) ⑤ひだまりハウス ☎090-9643-2752 (小西)

告知 信濃川中流域の河川改修の動向 ~川の変化の特徴を交えて~



4/19 (金) ①2024年度総会17時~17時20分 ②記念講演会17時20分~18時50分 ③点灯式19時 ④交流懇親会19時10分~20時40分
 場所 アオーレ長岡 市民交流ホールB・C ④交流懇親会のみ3,000円 ⑤長生橋を愛する会 ☎080-6643-4059 (村山)

告知 越後ながおか語り座ネット 定期公演



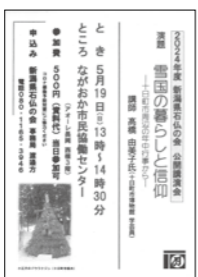
4/21 (日) 13時~15時 場所 アオーレ長岡シアター
 ①民話、朗読、紙芝居、警女唄、わらべ唄の公演 ②越後ながおか語り座ネット ☎0258-22-0711

告知 講演会 「安全・安心な脱炭素社会を！」



4/29 (日祝) 13時30分~16時 場所 まちなかキャンパス長岡3F 301会議室 ①安全・安心な自然エネルギー普及と原発再稼働を考える 講師/末田一秀氏(環境問題研究家、定期紙編集長) ②500円(高校生以下無料) ③講演会実行委員会 ☎090-5214-1798 (山田)

告知 雪国の暮らしと信仰 十日町市周辺の年中行事からー



5/19 (日) 13時~14時30分 場所 アオーレ長岡 ながおか市民協働センター ①2024年度公開講演会 講師/高橋由美子氏(十日町市博物館学芸員) ②500円 ③新潟県石仏の会事務局 ☎080-1165-3946 (渡邊)

募集 男子学生寮 長岡育英寮 寮生募集!



2024年春からの入居者を募集しています ①東京都武蔵野市西久保2-16-9 ②男子学生寮「長岡育英寮」寮生募集! 東京の大学へ進学の方へ! 東京での学生生活を応援。郷土の先輩たちがフォロー ③☎0258-24-7373 (河田)

募集 第36回 地域福祉を支援する「わかば基金」



4/26 (金) ①社会福祉(支援金部門) ②国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動を広げたいというグループ ③最高50万円 ④PC・モバイル端末購入支援部門 ⑤パソコンを利用して地域で活発な福祉活動に取り組んでおり、台数を増やすことで、より高齢者や障害者に役立ち、活動の充実を図れるグループ ⑥最高10万円を補助 ⑦NHK厚生文化事業団「わかば基金」係

募集 身近な自然、大事にしませんか



第3土曜または日曜の概ね2時間 ①自然観察林(栖吉町、市有林) ②多様な生き物を育む環境を考え、この森林を自然観察にふさわしい森として残す、という趣旨に賛同いただき、力を貸してください方を募っています ③森林インストラクターと市民有志 ☎080-5401-9391 (松田)

募集 活動の広報・PRにお役立てください!



ながおか市民協働センターでは、広報・PRのお手伝いを行っています。イベント告知・ボランティア募集・会員募集・寄付協賛集めといった情報を、WEB・情報誌掲載・チラシ設置・SNSなど様々な手段で地域の皆さんにお届けいたします。皆さまの活動にぜひお役立てください ④ながおか市民協働センター ☎0258-39-2020

センターからのおしらせ | 長岡市未来を創る 市民活動応援補助金

長岡市の今と未来を考え、その実現に向けて市民団体などが主体的に取り組む公益的な事業にかかる経費の一部を補助する「長岡市未来を創る市民活動応援補助金(未来共創補助金)」の申請受付が始まりました。やってみたい企画のある方は、構造段階でもご相談に乗りますので、まずは協働センターにお越しください。

申請方法	事業実施の3ヵ月以上前を目安に協働センターに相談にお越しください。
補助金額(補助対象経費について)	10万円まで: 全額 10万円を超える部分(上限50万円): 80%
申請期限	事業実施の3ヵ月前の月の20日



発行 **カカ** ながおか市民協働センター

〒940-0062 長岡市大手通 1-4-10 シティホールプラザアオーレ長岡 西棟 3階
 TEL: 0258-39-2020 Mail: contact@nagaokakyodo.net

知る、つながる、好きになる **らこって** つながる **ラジオ** 市民活動の **ポータルサイト** **コライト**

配布場所 長岡市役所及び各支所、サービスセンターの他、市内図書館、コミセン、子育ての駅など公共施設に設置しています。



2024
 4
 April
 VOL.136

春は新しい協働のスタート!

take free

らこって racotte

活動ピックアップ!

nagaoka

長岡地域

可能性の選択肢を広げる
 学習支援



代表 小林 聡子さん

ましろキャンパス

地域格差や経済格差をなくしたいという想いで、拠点を持たない学習支援団体として活動を始めました。他団体の活動場所に出向き、大人が勉強会をしている間に子どもたちに学習支援を行うなど、移動型の特徴を活かして活動しています。大切にしているのは、子どもたちの興味関心を広げ、可能性の選択肢を増やすこと。今後は理科や音楽の体験など、机に向かうだけでない学習の機会も提供していきたいです。

長岡 | みんなのSDGs



持続可能な産業を
 オール長岡で



Nサイクルプロジェクト
 (岩塚製菓株式会社)

岩塚製菓株式会社
 サステナブル推進準備室長
 じょうたに 壺谷 和之さん

Nサイクルプロジェクトは「お米作りとお米にまつわる食文化を未来に受け継いでいくための取り組み」です。農家、企業、教育機関、行政など、それぞれの知恵や技術を組み合わせることで、お米に関わる人みんなが、笑顔になれる新たな循環を生み出すことを目的としています。岩塚製菓株式会社は、JAや大学と連携し、米菓の製造過程で発生する米のとぎ汁を活用し、堆肥を作るプロジェクトを進めています。

子どもたちのために選ぶ 自分なりのカッコよさ

小林 友梨さん(35歳)
フォー・ママ
保育士 / forMAMA 代表



NAGAOKA PLAYERS



Kobayashi Yuri

1989 年見附市生まれ
福祉事業所で保育士として勤めながら
会社で運営しているカフェの
ストアマネージャーも兼任



イベント開催以外にも、現役ママのアイデアを取り入れた子ども向けパンの商品開発などの企業協力も行っていきます。

「子どもたちにはこうなってほしいということはないですが、自分を見てこういう生き方もあるのかと感じてほしい」と話します。

活動や人脈が広がるにつれ、舞い込む話もたくさんありますが、選択に悩んだ時に大切にしていることが「自分がカッコよくなれるかどうか」だそう。「人からみたカッコよさではなく、自分軸でカッコいいと感じる選択肢を選ぶことで、自分らしく輝くことができる。そんなふうにかっこよく生きる自分を子どもたちに見せていきたい。」と小林さんは話します。

まずは自分のために、自分が大切だと思う選択肢を選ぶことが、誰かの心を動かすこともあるかもしれません。今後もよりカッコよく輝く小林さんの活動に目が離せません。

長岡市を中心に開催している、ママによるママのためのハンドメイドマルシェ forMAMA の代表を務めている小林友梨さん。一般的なマルシェだと開催場所が決まっているものがほとんどですが、forMAMA は毎回場所が異なる移動型で開催しています。

「勤めていたカフェで企画したママイベントがきっかけでした」。

子どもサービスが充実していたカフェで企画したママイベントは大成功。しかし次回開催に向けて企画していたところでコロナ禍に。カフェは営業停止、イベントも中止となりました。その後カフェ営業を再開ができないまま閉店。小林さんもスタッフを辞めることになりましたが、「イベントは続けたい」という想いもあり、一緒にイベン

トを企画していたママ作家さんと団体を立ち上げました。「ここでイベントしませんか？」という多様な場所からのオファーを受けて、移動型のマルシェとして運営しています。

「ステイホームと呼びかけられていた中でも、イベントを開催する必要がありました」と小林さんは話します。「赤ちゃんや子どもを連れて行く場も、大人と話す場もなくなってしまい、ママたちは子育てに孤独感、閉塞感を感じていました。そんな状況を少しでも解消したいと、居場所づくりとしてイベントを続けていました」。

自身も3人のお子さんを育てるママである小林さん。会社員として働く傍ら月1回のペースでイベントを開催し、今では forMAMA を開催してほしいというラブコールが県内各地から届き、活動エリアも徐々に広がっています。また団体代表としても様々な実行委員会にも所属。こんなふうにつなぐ軽く活動を続けている原動力は「子どもが好き」という気持ちだそう。これまでも保育士、幼稚園教諭と子どもに関わる仕事をしてきた小林さんが、特に想いを寄せるのは大切な我が子たち。



子どもからお年寄りまで多世代が来場する forMAMA。花火館でのイベントには約1,200人もの来場者が楽しんでいました。

創立50周年を機に、ろう者や手話の文化を知らせたい！

事業名	「ヒゲの校長」上映会—長岡市手話サークル創立50周年記念—
実施日	2023年6月3日
場所	アオーレ長岡
団体名	長岡市手話サークル
補助額	170,000円
使途	映画借用料、通信費、協力費、広告費等



手話体験の様子。輝りに覚えたての手話で挨拶してくれる方も多数でした。

- 1973年に創立し、毎週の定例学習会や講演会、交流会の企画などの活動を続けてきた長岡手話サークル。
- 創立50周年の記念事業として、映画「ヒゲの校長」の上映会および手話の体験会を行いました。2回の上映に250名が来場。手話体験と共にサークルのPRチラシや手話の啓発パンフレットを配布し、手話の大切さを伝えました。
- また、聴覚障がいの当事者が中心の団体「長岡ろうあ者福祉協議会」と協働して事業を実施。ろう者と聴者というコミュニケーション方法の違う2つの団体で事業ができたことも大きな成果でした。

長岡市未来を創る
市民活動応援補助金

補助金 事例紹介

令和6年度申請受付中

7月実施事業の申請締切は4/22
申請の際は、事前に協働センターに
ご相談ください。詳しくはこちら↓

幅広い世代が
障がいに対して関心を
持つきっかけと
なることを
願っています。



審査員



市民活動 | 虎の巻

今月の伝授テーマは
活動資金の調達方法の巻

ボランティアや持ち寄りが基本のNPO
や市民活動でも、続けていくには最低
限の資金は必要です。今回は4つの
武器、活動資金源について紹介します。

詳しくはこちら



会費

メンバーから集めるお金です。サークル活動や互助的な活動は参加メンバーから一定金額を集め、その中でできる活動を考えることが一般的です。会費は、年ごとに定期的集めることもあり、見通しの立ちやすい財源です。急激に増やしていくことは難しいですが、安定運営のためには、少しずつでも積み上げたい財源です。

事業収入

活動の対価としてもらうお金です。イベントの参加費やサービス利用料、物販など受益者から直接もらうお金で、行政や企業などから依頼を受けて事業や企画を行う場合もここに含まれます。団体の事業の拡大に直接結びつく財源でもあります。採算が合わないことや、受益者負担のお願いがしにくい活動では取り入れるのが難しい面もあります。

補助金・助成金

補助金・助成金は、国や地方自治体やNPO法人などが行う特定の事業などに対して支援する目的で提供されるものです。資金調達に苦勞するNPO・市民活動を力強く後押ししてくれる一方で、申請や報告書作成の手間、補助事業自体の廃止や、内容変更、続けて使えない補助制度もあるなどのリスクもあります。

寄付金・協賛金

活動に賛同した個人や事業者からの資金提供です。寄付を集めるには活動の趣旨や社会的意義に共感してもらうことが大切です。会費と違って定期的ではなく、単発での支援が一般的です。近年は「クラウドファンディング」や、「マンスリーサポーター」といった新しい取り組みも広がっています。